



やっしろ



《 全校朝会より 》

秋がだんだんと深まっています。イチョウの葉が黄色く色づき、キンモクセイのいい香りがどこからともなく漂い、稲穂が実り、柿の実が赤くなり、栗の実が落ちて、気温が下がり、日の入りも早くなります。昔は、「秋の陽は つるべおとし」と言ったものですが、今に例えると エレベーターのごとくでしょうか。「秋の太陽は、あっという間に沈んでしまいますよ。」という意味です。夕方は、早目に家に帰りましょう。暗くなったら、自転車は、電灯をつけましょう。

気温も下がってきます。衣服の調節をして体調管理に気を付けましょう

さて、秋は 気持ちがよいので いろいろな秋にたとえられます。芸術の秋 スポーツの秋 食欲の秋 ○○の秋 そこで 校長先生が心に残る本のお話を少ししたいと思います。

小学校 低学年で 心に残っているのは、「エルマーの冒険」「泣いた赤鬼」

中学年では、「シャーロックホームズの冒険」

高学年では、「海底二万マイル」 椋 鳩十先生の『片耳の大鹿』『大空に生きる』『マヤの一生』『大造じいさんとガン』

本は、知識を与えてくれるだけでなく、いろいろな冒険や探検、不思議な世界に連れて行ってくれます。また、時には、自分を強くしてくれたり 優しくしてくれたりもします。ぜひ、この秋、これからも心に残る本を見つけてほしいと思います。

《 稲刈り・脱穀 》

たくさんの皆様のご協力により稲刈り、脱穀と終わることができました。自分たちの食べているお米がどのように育てられ、できあがるのかを知ることとはとても大事なことでと思います。

お米をありがたく、しっかり食べて大きく成長してほしいと思います。



※ご協力いただいた皆様へ心より感謝申し上げます。

《 芋ほり 》

秋空の下、10月下旬に1学年と2学年で芋ほりを行いました。今年は、葉が虫に食べられていて芋の出来が気になりましたが、たくさんの芋がきれいにできていました。子どもたちは大喜びで、自然の恵みを一生懸命手で掘り、ありがたさを肌で感じていました。本年度は学校では調理をせずに、持って帰って家でおいしくいただいたそうです。



《 鑑賞教室 宮崎県警察音楽隊 》 11月10日(水) 3校時～4校時

宮崎県警察音楽隊の皆さんに来ていただき、鑑賞教室を行いました。子どもたちのよく知っているアニメソングやクリスマスソングメドレーの演奏やカラーガード隊の見事な旗さばきも併せてみる事ができました。子どもたちは幸せでハッピーな時間を過ごすことができていたようでした。



《 宿泊学習の思いで 》 八代小 5学年 田中 奏歌

わたしは、宿泊学習をととても心待ちにしていました。計画を立てているときからどんなことをするのだろうかワクワクしていました。特に、わたしが楽しみにしていたのは、フィールドアスレチックです。

事前学習で、青島少年自然の家での活動は、規律、協同、友愛、奉仕の四つが大切だと先生方に教えていただきました。この4つのことをしっかり頭に入れて、たくさんのことを学んでくるぞと思い、出発式であいさつをしてバスに乗り込みました。

青島少年自然の家に着くと、他の学校も来ていて少し緊張しましたが、心のなかはワクワクしていました。午後から追跡ハイキングをして、夜は友達とおしゃべりをしながら寝ました。

次の日の朝は、フィールドアスレチックがあるので、楽しみと緊張で胸がいっぱいでした。いよいよフィールドアスレチックです。一番楽しかったのは、カヌーでした。みんなで力を合わせてやり終えました。他のアスレチックも水に落ちないか心配でしたが、楽しくみんなと協力してやり通してとてもいい思い出になりました。

青島少年自然の家から帰るバスの中で、夜寝ながら話したことや追跡ハイキング、カヌーのこと等を思い出していました。疲れて眠くなったけれどあっという間に学校についていました。また行きたいなと思いました。

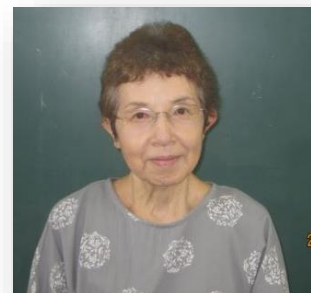
《 小学生の部 ふれあい短歌 最優秀賞 八代小学校3学年 鳥田 悠稀さん 》

「 カブトムシ 虫かごに今すんでいる ほくがみつけた ほうかごの友 」

《 「待ち合い」 児童の見守り 》

兄弟関係でバスを待っている児童の見守りをさせていただいております 緒方早苗 様です。

子ども達のよき話し相手となり、やさしく丁寧に勉強のことや生活のことなどの相談にのっていただいております。



《 キャリア教育 6学年 》

向栄食品工業 岩切孝幸様、国富町商工会 事務局長 瀬尾孝徳様より国富町の商い、産業についてお話をいただきました。身近な大人の一言から働く上で、大切なことに気付いたり、夢をもつこと以上に大切なことがあったりすることを知ってほしいと思っています。